

4 April

騰々舎便り



春が来ました!

緒方町原尻の滝周辺で開催された『チューリップフェスタ2024』に行ってきました。菜の花、桜、チューリップと春の花が咲き誇っていました。

社会福祉法人 にうんしゃ 任運社 障がい者支援施設 とうとうしゃ 騰々舎

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場796-1 TEL0974-42-3578（事務室）
FAX0974-42-4187

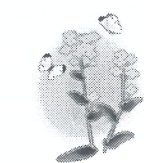
TEL0974-42-3579（寮母室） ※土日祝日はこちらにおかけ下さい。

《E-mail》 toutosha@gold.ocn.ne.jp

《ホームページ》 <http://ninun.or.jp/> ※任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

編集・印刷・発行 騰々舎広報研修委員会

自治会通信



【自治会・相談員会議】

令和6年3月18日月開催

◆行事について

《ホワイトデー》3月15日(金)に実施

・理事長、施設用から頂いたアイスクリームを食べました。美味しかったです。

※毎年、自治会費でケーキを購入して茶話会をしていましたが、来年からは今年のようにお返しに頂いた物でしたいと思います。

《自治会総会》

・4月5日(金)午後、開催予定

◆お知らせ

・3月27日(水)は吉田哲郎前理事長の命日なので、自治会よりお花を贈ります。

・羽田野俊則氏と竹内優希氏が自治会長に立候補していますが、他に候補者がいない事と羽田野氏が“会長には立候補するが選挙はしたくない”との事で、自治会役員会で話し合った結果、来年度の会長は羽田野俊則氏、副会長は竹内優希氏とする案が出ました。自治会総会で提案します。

・湯浅敏朗氏と三浦志奈代氏が亡くなられたので、自治会費より香典をおくりました。

◆自治会役員について提案(工藤サビ管より)
・入居者の定員割れによる自治会費の収入減少、物価高騰による自治会費の支出増加、入居者の高齢化や重度化による役員の担い手不足、それに伴う役員の精神的負担(他にしてくれる人が

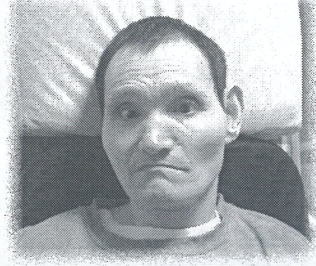
いないので毎年役員をしないといけない...等様々な問題が出てきています。本来、自治会に關して職員が口をはさむ事はありませんが、皆さんが悩んでいる様子なので緩和策として、役員の人数を減らす、役員の仕事内容をより実践的なものにしてはどうか提案します。検討をよろしく願います。

◆役員より

・ホールのテレビは何時まで付けているのですか?時々、遅くまで付けているのを見ます。(竹内氏)

↓ホールの消灯が21時なので、だいたいその頃までは付いていますが、誰も見ていない時はその都度消すようにします。入居者、職員共に節電に努めましょう。(工藤サビ管)
・来年度、自治会長に承認されれば、一年間頑張っていく予定です。(羽田野俊則氏)

新入居者紹介

みうら りゅうじ
三浦 竜二さん (50歳)

3月31日に入居されました。
平成22年より定期的にショートステイを利用されていたので、すでに入居者、職員共に顔なじみです。

4月の誕生者



井清實さん(67歳)

今年もマイペースでのんびり過ごします。



是永正樹さん(65歳)

体調も良く、いつもニコニコの是永さんです(o^-o)



井出上裕美さん(57歳)

笑顔が素敵な井出上さんです。



阿南克哉さん(50歳)

話好きの阿南さん。職員とのおしゃべりが大好きです!

令和6年度 委員会年間活動目標

◆広報・研修委員会

職員・工藤奈々

【活動趣旨】

施設内外に向けて騰々舎の状況や活動内容等の情報発信を行う。施設理念、専門知識、介護技術等、職務上必要な能力を習得する為の研修を企画、実施する。

【活動目標】

- ①騰々舎便りの定期発行、発送(ご家族、他施設、行政等)、ホームページ掲載。
- ②各種行事の壁新聞を作成する。
- ③掲載利用者が偏らない配慮をする。
- ④原稿依頼と締め切りを明確化する。
- ⑤利用者からの行事の感想等、生の声を吸い上げる。
- ⑥職員の技術・質の向上を目的とした施設内研修の立案、実施。
- ⑦広報に関する掲示物の整理整頓を行う。
- ⑧ご家族への写真発送(年3回程、不定期)

◆喀痰・吸引委員会

職員・平山朋美・橋守美穂子

【活動趣旨】

吸引を実施するにあたり、器物等の衛生面について常にチェックを行い、管理に努める。又、吸引等に関する知識について職員に指導を行い、皆で目配りが出来るように対応していく。

【活動目標】

- ①資格保持者全員が同じように手技が出来るよう、指導の徹底を行う。
- ②資格取得者の増員に努める。
- ③機器、物品の清潔保持に努める。

◆行事委員会

職員・児玉寛子・阿南純一・伊東史生

【活動趣旨】

年間を通して、各種行事の計画や利用者の食事面を支援し対応を図る。

【活動目標】

- ①各種行事に合わせたレクリエーションの計画。
- ②食事面の支援強化(食欲や嚥下機能の低下に対しサポートしていく)
- ③新型コロナウイルスと向き合いながらの外出行事の運営。

◆褥瘡対策委員会

職員・村山和美・永井貴之・井野淳子

【活動趣旨】

褥瘡を作らないように指導及び、自助具の工夫等を通して予防に努め、発生時には素早く対応を行い、早期完治を目指す。

【活動目標】

- ①早期発見
- ・現状0名、維持と継続を行う
- ・リスクの把握、管理を行う
- ・全職員間で情報共有を行う
- ②早期治療・早期完治
- ・状態の把握、完治まで必要な情報を共有しあう
- ・再発の防止

◆感染症対策委員会

職員・内藤千春・藤澤弘子・金丸竜也

【活動趣旨】

感染症の予防について、また利用者に対しての取り組みについてマニュアルを作成し、定期的に検証、見直しを行う。更に、利用者家族、来訪者への衛生面に関する啓蒙活動を行う。各々の感染症に対して予防、防止、防御を行う。

【活動目標】

- ①新型コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ等の感染症防止対策の徹底。
- ②倉庫内の備品の在庫確認、補充。物品の消費量の把握。

◆事故対策委員会

職員・白石宏憲・工藤睦美・宮崎沙弥香

【活動趣旨】

利用者の事故に対するリスクマネージメントを担当する。事故等の予防に努める事はもとより、発生時の対応についても最善の努力を行う。常日頃、事故につながるところがないか、利用者が安全に過ごしているか点検や検証を行う。

【活動目標】

- ①会議の定期開催(報告書の検討)
- ②年間の案件の分析と考察を行う。
- ③職員の事故防止に対する意識付け。

◆防災対策委員会

職員・平山晶大

【活動趣旨】

火事や地震に備えて建物や備品の点検、身の安全確保を検証し、不備な点を補う。また、近隣住民と火事、地震等の緊急時に安全地帯の配慮等連携を保ち、取り組んでいく。

【活動目標】

- ①3カ月毎に防災訓練を行う。
- ②年2回消防署立会による防災訓練の実施。
- ③季節に応じた災害に対する防災備品の点検、環境整備を行う。
- ④近隣住民と連携強化を図る。

◆拘束・虐待防止委員会

職員・山村徹・森佳乃・佐藤保子

【活動趣旨】

日常生活で不当に拘束されていないか、虐待

たくさん食べてくださいね！



みんなでカンパ〜イ！

ピースは、楽しい、
美味しい証拠です！

4月行事予定

- 1日(月) 任運社入社式
 5日(金) 自治会総会
 17日(水) 一泊宿泊旅行(第1班)
 18日(木) 任運社福祉サービス相談委員会
 24日(水) 利用者・職員対話会

※天候を見ながら、随時チューリップ見物
 (原尻の滝周辺)に出かけます。

5年振りに
 宿泊旅行を
 実施します！

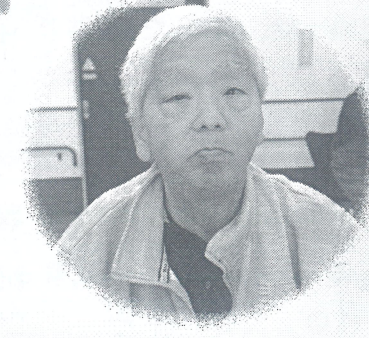
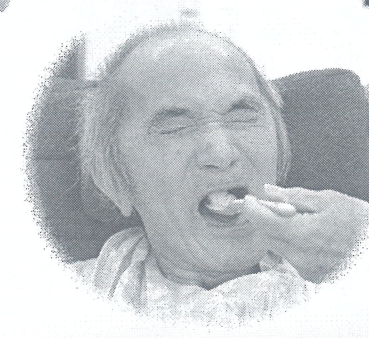


【活動目標】
 ①利用者生活満足度調査(虐待拘束のモニタリングとして)の実施(年間2回)
 ②拘束検討会議、虐待防止委員会会議の実施
 ③研修を行い職員の知識を高め、拘束虐待を未然に防ぐよう努める。
 ④虐待発生後の検証と再発防止策の検討。

待されていないか、苦情の取り組みはなされているか、自己決定の困難な利用者に対しての見守りはなされているか等について、ケースの検討及び職員への啓蒙を行い、利用者の生活の向上を図る。

お花見

4月2日(火)、お花見会が行われました。今年は例年より遅い開花となりましたが、その後天候に恵まれず、桜見物をあまり楽しむことなく散る時期を迎えてしまいました。
 桜を見ながら食べる事は出来ませんでした。厨房特製のお花見弁当は好評で、お酒やジュースを飲みながら美味しくいただきました。



新型コロナウイルス対策に伴う 面会制限について

現在、騰々舎では**窓を開放しての面会を実施**しております。しかし、5類に移行したものの新型コロナウイルスが収束する様子が見られないことを考慮し、一定の条件の下実施しております。ご理解、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

面会について

面会者…ワクチン2回以接種された方
3名以内（マスクの着用厳守）
玄関にて検温、問診表記入をお願いします。
※上記の条件に満たない場合は、
窓越し面会とさせていただきます。

面会場所…旧騰々舎食堂前のテラス
（新舎屋へは入れません）

面会時間…面会時間は20分以内とします。

予約制とさせていただきます。
事前に電話にてご予約をお願い致します。

【平日】事務室 0974-42-3578
【土・日・祝日】寮母室 0974-42-3579



任運社福祉サービス相談委員会

3月21日（木）に開催。①入居者による他害行為②尿カテーテルの抜去③流動食への具財入れ忘れ（厨房職員による）④誤投薬（2件）、以上5件が報告されました。

今後の対応としては、①入居者の障がい特性を把握し危険予測した対応をする②多動な様子が見られる時は一人で介助せず複数人で対応する③献立内容の確認作業を怠らない④何事にも落ち着いて慎重に業務を行うことを申し合わせました。
次回は4月18日（木）に開催されます。

（サービス管理責任者 工藤奈々）

委員会報告

★防災対策委員会

・近県で地震の発生が多くなっています。非常時の備えを定期的に点検します。

★事故対策委員会

・今年度も事故の予防、再発防止にしっかり取り組みます。

★喀痰・吸引委員会

・安全に適切な吸引を施行出来るよう、色々な面からサポートしていきます。

★行事委員会

・5年振りに宿泊旅行を実施します。体調や外泊に不安のある方には、日帰り旅行を楽しんでいただきます。

★感染症対策委員会

・コロナ、インフルともに感染者数は減少傾向ですが、気を緩めることなく感染対策に努めます。

★拘束・虐待防止委員会

・今年度も入居者の立場や気持ちに寄り添った活動を目指します。

★褥瘡対策委員会

・“褥瘡ゼロ”を継続できるように、予防対策に努めます。

★広報・研修委員会

・騰々舎の魅力が伝わるような紙面作りを心がけていきます。

騰々任運

ようやく春を感じられる気候になりましたが、あの孤立した、能登地震の被災者の寒さが気になる冬でした。

やっと、暖かい季節がやってきて騰々舎の入居者も外出の機会が増え、次の行事にわくわくしている様子です。

庭を見ると雑草が抜かれ畝が作られています。春に向けて花や野菜を育てる準備をしてくれているのでしよう。兼業農家の多いこの地域では花や野菜を育てるのがとても上手い職員が揃っています。手を入れられた庭は明日が未来が楽しみです。

今年度の五月祭ですが、まだまだ近隣では新型コロナウイルスの集団感染が見られるため、家族や地域の方々を招くのは不安があるということと各事業所で行うこととなりました。来年こそは法人あげて、入居者・職員の家族や地域の人達との五月祭が実施できることを心から願っています。

（施設長 吉田 大）